

# 平成 23 年度 島根県職員短期派遣研修 実績報告書

人権同和对策課 矢田美智子

## 1 研修受入先

朝酌公民館 松江市朝酌町 92-1

## 2 朝酌地区の概要

朝酌地区は、水と緑に育まれた豊かな農漁村として歩み、昭和 14 年 11 月松江市に合併しました。戦後の日本経済は、昭和 40 年頃から景気が上昇し『イザナギ景気』といわれ高度経済成長に向かいました。このような経済社会の変化の中にあつて、昭和 40 年代頃までの朝酌地区の産業基盤は、第一次産業（農林水産業）が主流でありましたが、技術革新の進展に伴う産業構造の変化によって、第二次産業（製造業）あるいは第三次産業（サービス産業）へ、若年層を中心に県外または市街地へ流出する状況をもたらすことになりました。したがって、地場産業ともいふべき農林業への従事者が超高齢化を加速させる結果となりました。人口構造についてみると、昭和 60 年をピークに 2,323 人となっております。小学校入学児童数は昭和 35 年に比し、約 60%も減少しております。また、高齢化は平成年代に入り、毎年約 1%ずつ上昇し急速に高齢化が進展し、市内 28 地区で 8 番目に高く、少子高齢化が益々進展している状況であります。

◎平成 22 年 8 月 31 日現在の人口及び世帯数

世帯数 728 世帯 人口 2,087 人 (男 1,003 女 1,084)

◎町内会・自治会加入数 (H22.4 月現在)

加入数 570 世帯 加入率 78.3%

◎65 歳以上の人口比

人口比 30.7%



松江市ホームページより (<http://www.city.matsue.shimane.jp/index.html>)

## 3 研修期間

・平成 23 年 9 月 14 日・平成 23 年 10 月 3 日・平成 23 年 10 月 21 日～23 日 (計 5 日間)



#### 4 研修内容

##### ①子育て支援事業 ♪音楽出前講座 (9月14日)

この笑顔はすばらしい。

子どもたちの目の輝きにお気づきでしょうか？

子どもたちのハミングが聴こえますか？



この講座の実施にあたり地域の母子保健指導員及び民生児童委員の方々が協力員として参加しておられ、地域の子どもたちに気を配り、時折「最近、痩せた？」などと子どもたちの身体を心配する姿が見られました。その言葉に自然と育児の悩みを話しだすお母さんがあり、元気な朝酌っ子をつくっているのは、協力員の方々を含めた優しい目(心)にあるのだと感じました。

##### ②公民館喫茶 (9月14日) 対象：地域住民

公民館の一室を利用して、公民館喫茶が開かれました。

「公民館だより」に記載された「公民館喫茶」のお知らせを見た地域の方々が来館されていました。来館された方々の言葉は、

「日常の中に公民館がある」ようになって欲しい。

「教室・サークル等の活動の充実、住民間での交流等をもっと行って欲しい。住民構成(年齢等)の問題もあり難しいこととは思いますが・・・」などでした。

それぞれに自分が住む町に対して、深い思いを聞かせていただきました。

その他にも、貴重な意見を聞かせていただくことができました。この思いこそ地域を支える「地域力」の一部なのだと感じました。

##### ③青少年育成事業 抹茶教室(おもてなしのこころ) (10月3日)

対象：幼稚園児とその保護者

普段の生活の中に息づいている「おもてなしのこころ」に気づいてもらい、保護者の方にも、お茶の作法を体験し、知ってもらおうというものでした。

核家族化が進み「おもてなしのこころ」の伝承が薄れ行く現代において、こころを伝えることは大切なことです。小さい頃から、そのこころをもつことで、「人に対して優しくなれる大人」になれるのではないかと思いました。



#### ④文化祭準備および文化祭 (10月21日～23日)

「文化祭」は、公民館を教室・サークル活動等で利用されている方々の、常日頃の文化活動の成果を地域の方々に発表するとともに、地域に潤いを提供し、文化振興の発展に寄与、地域の人々の交流の場となるものです。また、住みよい町づくりに貢献、町の活性化にもつながるのだと思います。

地域の皆さんは準備の段階から相談を繰り返し、当日会場は大勢の方でいっぱいになりました。

この文化祭の裏には、地域の方の力はもとより、公民館職員の苦勞なくしては成功しなかったと思います。



#### 5 研修の感想

今回、私がお世話になった朝酌公民館は職員4名体制で、常に地域の方々に気を配りながら、よりよい公民館事業を模索し、実践しようとしておられる姿が見える素敵な職場でした。

ここには地域の大人が子供の成長に積極的に関わっていく姿がみられ、そして地域の方々がそれぞれにもっておられる「地域を思う心」が、大きな束となり「地域力」となっているのではないかと感じました。

この研修を通して、感じたこと・勉強になったことは多く、この経験を今後の職務に活かせるようがんばっていきたいと思っています。

最後に、この研修に際し、お忙しい中、研修を受け入れてくださった方々に深く感謝申し上げます。